

### 一般質問

一般質問とは議員が町の行政全般にわたって、執行機関に行財政の運営や現行の政策等について報告や説明を求め、疑問を質すものです。

## がん検診受診対策について(岩崎地区)、(深浦地区)

答弁：受診勧奨については、対象者への個別通知や、町ホームページ・広報紙による周知と、保健協力員による個別受診勧奨を行っている。



齊藤のぞみ議員

《齊藤議員》

現在、町民を対象に様々ながん検診を実施しているが、受診率のばらつきがあると思う。

特に女性対象のがん検診は低い検診率である。受診勧奨をどのようにして行っているのか。

《町長》

各検診の捉え方については、国からの通知により、平成27年度国勢調査人口に基づき推計対象者を算出している。当町の胃がん、大腸がん、肺がんの対象者は40歳以上の男女総数で4456人である。女性検診である乳がん、子宮がんの対象者は国の指針に基づき、乳がんは40歳以上で受診間隔を2年に1回の隔年としており、2643人、

子宮がんは20歳以上で受診間隔は乳がんと同様隔年で2767人となっている。

女性のがん検診受診率が低い理由として、集団検診に対する抵抗感などが挙げられることから、個別検診を勧奨している。

なお、平成29年度の受診率は、胃がん25・9パーセント、大腸がん36・5パーセント、肺がん35・6パーセント、乳がん15・6パーセント、子宮がん12・6パーセントとなっている。



▲(岩崎地区)

### がん検診を受診する町民



▲(深浦地区)